授業実践

1. 単元名 「 の気持ち」(図画工作科)

- 2.教科 図画工作科
- 3.学年 高学年

4.アプリケーション Adobe Photoshop Elements (アドビフォトショップエレメンツ)
5.ねらい

普段何気なく見ているモノの中から気に入ったモノを探し出し、「モノが何かを話 しているとしたら」と想像し、デジタルカメラで撮影し、その画像を画像処理ソフ トの諸機能を行かしたパラパラアニメ製作を通して、場面の変化する作品の表現を 楽しむ。

目標

- ・ ぱらぱらアニメに自分の思いや考えを表す造形活動を楽しむ。(造形への関心・意欲・態度)
- ・ 身の回りのモノの気持ちを想像し、ぱらぱらアニメの作品に表現する。(発想や構想の能力)
- ・ コンピュータと画像処理ソフトの特性を生かして試行錯誤し、造形表現の幅を広げる。

(創造的な技能)

・ 自他の作品の工夫や違いに気づき、意見交換をする。(鑑賞の能力)

作品例





活動の流れ

どんな作品をつくるか、作品例を見てみる 写真を撮る 写真を保存する Adobe Photoshop Elements (フォトショップエレメンツ)を 使って写真を加工する 作品を保存する 作品を鑑賞し合う

の気持ち」

1.作品例を見る

D-project のホームページを見てみる

http://www.d-project.jp/project/portfolio/children_main.html

Г

情報教育スペシャルプロジェクト デジタルポートフォリオ の気持ち子どもの部屋



2.写真をとる



各学校にあるデジタルカメラを使い写真をとってきます。 学校の中にある物でさがすようにします。

3. 写真を保存する

とってきた写真をパソコンに保存します。学校により保存する場所がちがうと思います。 パソコン本体やサーバーなどに保存してください。わからないという人は、先生に聞いて どこかに保存しておくようにしてくださいね。

<u>4 . Adobe Photoshop Elements を使って加工</u>



レイヤーを増やす(レイヤーとは透明なシートのこと)



上のパレット格納エリアにある「レイ ヤー」をマウスでドラッグ&ドロップし レイヤーウィンドウを開きます。





線を入れる

D, N

₽.ペ 甘 IT」

ÕØ

ぎょ ふ/ のの 左側にあるツールボックスからブラシツールや鉛筆ツール、エアブラシ ツールなどを使って線を入れていきます。ある程度かけたら、の方法で 背景のコピーをドラッグ&ドロップし、レイヤーを増やします。背景のコ ピー2(3番目のレイヤー)に続きの絵をかきます。

「物」の表情を表せるように工夫します。





ツールボックス

2 番目のレイヤー

3番目のレイヤー

変形させる

上の方にあるパレット格納エリアの中にある「<u>フィルタブラウザ</u>」を選びます。 その中にある「<u>ゆがみ</u>」をダブル<u>クリッ</u>クします。



· 干语明度 100% >

EDITALIAS !

- 当日の 暴音 (11) - 4

「暴 のコピー 3

家長 のコピー 2

「暴 のコピー

0.12 2

課

22

シキ

212

T

-

せりふの文字を入れる

最後のレイヤーでは、 <u>吹き出し</u>を作り、 <u>文字</u>を入れます。



下のレイヤーと結合させる

新たにレイヤーがたくさんできるので、「下のレイヤーと結合」 します。



メニューバーの「レイヤー」から 「下のレイヤーと結合」を選んで、 上から下へレイヤーを結合してい きます。「背景のコピー4」と結合 してしまいます。







枚あたりの秒数)は「1」にしておきます。プレビューをクリックするとインターネット・エクスプローラーがたちあがって完成した状態を見ることができます。

<u>6.作品を鑑賞し合う</u>

できあがった作品をみんなで見せ合いし、自分の作品の工夫したところを発表したり、友達の作品の いいところを見つけたりしましょう。よーく見るとそれぞれの作品のいいところが、たくさん見えて きますよ!

ポイント!

むずかしいところもありますが、みんなで教え合い、楽しみながら根気よく作品を仕上げていくこと が大切です!楽しいことなら、がんばれます。

【授業実践者(マニュアル作成) 西村 文成 和歌山県 高野町立 高野山小学校】